

## 腹腔鏡下卵巣癌・卵管癌・腹膜癌根治術に関する臨床研究

### 1. 研究の対象

この研究では以下の患者さんを対象としています

- ・ 摘出可能と判断される卵巣癌患者さん(卵管癌や腹膜癌、境界悪性卵巣腫瘍も含む)。
- ・ 術前治療を行った後、摘出可能と判断される卵巣癌患者さん(卵管癌や腹膜癌、境界悪性卵巣腫瘍も含む)

### 2. 研究目的・方法

研究期間:研究機関長の許可日～2030年12月31日

卵巣癌(卵管癌や腹膜癌、境界悪性卵巣腫瘍も含む)症例に対して症例を選択し、腹腔鏡下手術もしくは開腹術を行い、腹腔鏡下手術の実行可能性、安全性、予後を評価することで、卵巣癌に対する腹腔鏡下手術が標準治療として確立されることを目的としています。

### 3. 研究に用いる情報の種類

患者基本情報・腫瘍所見、手術、術後経過、病理組織学的所見など

### 4. 外部への情報の提供

データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

#### 【研究事務局】

大分大学医学部附属病院 産科婦人科

試験責任者:小林 栄仁

担当医師:西田正和、甲斐健太郎、岡本真実子

TEL 097-586-6920

#### 【当院での連絡先】

大阪国際がんセンター 婦人科

部長 北井美穂

TEL 06-6945-1181 Fax 06-6945-1900